【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和5年8月8日(2023.8.8)

【国際公開番号】WO2023/032174
【出願番号】特願2022-525371(P2022-525371)
【国際特許分類】
Ｃ１０Ｂ 49/02(2006.01)
Ｃ１０Ｂ 53/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１０Ｂ 49/02
Ｃ１０Ｂ 53/02

【手続補正書】
【提出日】令和4年4月28日(2022.4.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
製炭炉と、
排煙装置と、
前記製炭炉と前記排煙装置とを接続する通路と、を備える
製炭装置であって、
前記製炭炉は、
基台と、
前記基台上に設置される製炭ユニットと、を含み、
前記製炭ユニットは、
製炭対象物が収容され、上面が開放された第１部分と、
前記基台の上、かつ、前記第１部分の下に配置される第２部分と、
少なくとも前記第１部分の上面を覆う蓋部と、を含み、
前記第２部分に対応する位置に設けられ、前記製炭ユニットの内部と外部とを連通する、開閉可能な第１の炉口と、
前記第２部分に対応する位置に設けられ、前記製炭ユニットの内部と外部とを連通する、開状態では前記通路に連通する開閉可能な第２の炉口と、
前記第１部分の上面を覆う前記蓋部の上面に設けられ、前記製炭ユニットの内部と外部とを連通する、開閉可能な開口部と、を備え、
前記第１部分と前記第２部分との境界部は、少なくとも一部がメッシュで構成されている、
製炭装置。
【請求項２】
前記排煙装置は、前記排煙装置の内部に収容された燃焼器を含む、
請求項１に記載の製炭装置。
【請求項３】
前記通路は、
２以上の前記製炭炉と、１つの前記排煙装置と、を接続している、
請求項１または請求項２に記載の製炭装置。
【請求項４】

前記製炭ユニットは、
前記蓋部を構成する上壁と、側壁と、を含む筐体と、
前記第１部分および前記第２部分を含み、側面の少なくとも一部がメッシュで構成されている内部ユニットと、を含み、
前記筐体は、全体が鋼板で構成されており、前記内部ユニットの上面および側面を覆うように設置され、
前記筐体の前記側壁における、前記内部ユニットの前記第２部分に対応する位置に、前記第１の炉口および前記第２の炉口が備えられている、
請求項１から請求項３のいずれか１項に記載の製炭装置。
【請求項５】
前記製炭ユニットは、前記第１部分と前記第２部分とが一体として構成されている、
請求項１から請求項４のいずれか１項に記載の製炭装置。
【請求項６】
前記製炭ユニットは、前記第１部分と前記第２部分とが互いに分離可能である、
請求項１から請求項４のいずれか１項に記載の製炭装置。
【請求項７】
前記製炭ユニットは、
前記第１部分および前記第２部分を含む炉本体と、
前記蓋部を構成する蓋と、を含み、
前記炉本体の前記第２部分に、前記第１の炉口および前記第２の炉口が備えられており、
前記蓋に前記開閉可能な開口部が設けられている、
請求項１から請求項３のいずれか１項に記載の製炭装置。
【請求項８】
前記第１部分と前記第２部分との境界部は、少なくとも一部に斜面を含む面である、
請求項１から請求項７のいずれか１項に記載の製炭装置。